



運動会へ向けて結団式

15日(木)の児童集会では、赤団・白団の応援団がリードして、結団式がありました。

応援団の5, 6年生は、とても気合が入っていました。応援団員たちはこの2週間ほど、お昼休みや朝の時間を使って、演舞の練習をしたり、応援の手拍子を考えたりしていました。今年度の運動会スローガンである「一人一人が主役！最後までやりとげる運動会」の気持ちも込めて声を張り上げエールを送る姿は迫力があり、素晴らしかったです。

各団の団長さんへのインタビューもありました。



紅団団長「みんなまで団結し、思い出に残る運動会を創り上げてほしいということ传达了かったです。」



白団団長「白組の応援団として、一生懸命応援し、本番で良い演舞ができるように頑張っていきたいということを伝えたかったです。また、手拍子などを教えに行くので、しっかりと取り組んでほしいです。そしてみんなで最高の運動会にしましょう。」

それを聞いていた子どもたちからも次のような感想がありました。「運動会を盛り上げていきたいと思いました。」「運動会を頑張ろうと思いました。」等です。

来週は、朝自習を使って手拍子の練習に応援団が各学級を回るそうです。あと1週間で本番です。各学年の練習も盛り上がっています。

ご家庭でも子どもたちが十分に休養をとり、頑張る力を発揮できるように応援をよろしくお願いします。

若葉農園から…

大きなキャベツを若葉農園の松本さんからいただきました。それも、チョウの幼虫が隠れている貴重なキャベツです。この時期、モンシロチョウの幼虫がキャベツを食べにやってきます。ちょうど3年生の理科でも学んでいるところで、タイムリーないただきました。それを理科専科の藤下先生が、中央昇降口に置いてくださいました。たくさんの食べ跡のあるキャベツを子どもたちも興味津々でのぞいていました。幼虫が蛹となり、チョウになって舞い上がる瞬間まで見る事ができるでしょうか…。

季節を感じたり、自然の面白さを感じたりできる生きた教材ですね。子どもたちに観てもらおうということで地域の方が届けてくださったことにも本当に感謝しています。

